

展示カード

教材名	光る海の中(うらしまたろうの海)		
対象	小学部(肢体不自由教育部門) 3, 4 年	教科等	図工、生活
ねらい	<p>①送風機からの空気を感じたり、ポリチューブの形の変化を感じたりし、触覚から造形の楽しさを知ることができる。</p> <p>②ブラックライトに照らされた魚に注目したり、蛍光のお米が流れる音を聞いたり光の移動を見たりすることで、聴覚、視覚を活用することができる。</p> <p>③単元の初めにお話あそびの活動をし、意欲的に取り組むことができる。</p>		
使い方	<p>①教室いっぱいポリチューブを伸ばし、(亀は、立体になるようにあらかじめ巻いて留めておく)長机などの上に置き、児童の作業のしやすい高さしておく。</p> <p>②魚の模様を蛍光色で描く。(スポンジスタンプなど)</p> <p>③送風機で膨らませる。</p> <p>④ブラックライトで照らして鑑賞する。</p> <p>⑤蛍光絵具で着色したお米をチューブ内に入れて、チューブを動かし音や光の移動を楽しむ。</p>		
効果・改善点	<p>【効果】 * 児童は、袋の動きやお米の動く様子を追視していた。 * 透明ポリなので、友だちの活動の様子がわかり、まわりをよく見ていた。 * 送風機のスイッチを押す担当の児童は、楽しんでいた。</p> <p>【改善点】* 聴覚、視覚情報の弱い児童は、光の刺激を強くして行ったが、部分的に個の活動になってしまった。</p>		

